



平成22年4月21日

資料提供先 兵庫県政記者クラブ 鳥取県政記者会 鳥取市政記者クラブ

鳥取自動車道開通後の利用状況について(速報)

平成22年3月28日に鳥取県内区間が全線開通した鳥取自動車道について、利用状況を とりまとめましたので、お知らせします。

<概要>

(1)交通量は鳥取南 I C~河原 I C間が最大。土日の利用が多くなっています。

鳥取自動車道(鳥取南 I C ~ 河原 I C)交通量 11,400台/日【平日】 14,800台/日【土日】

(2) 一般道から鳥取自動車道へ交通量が転換しました。(開通前後の比較)

国道53号(鳥取南IC~河原IC)交通量 16,500台/日 ⇒ 6,600台/日 60%減少【平日】

(3) 広域交通では、国道29号の交通量が減少しています。(昨年同時期との比較)

国道29号県境付近交通量 1,700台/日 ⇒ 1,200台/日 29%減少【土日】

※詳細は別紙のとおりです。なお、今後も引き続き調査を行い効果を検証していきます。

問い合わせ先

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所 TEL 0857-22-8435 (代表)

副所長(道路) 角田 真一

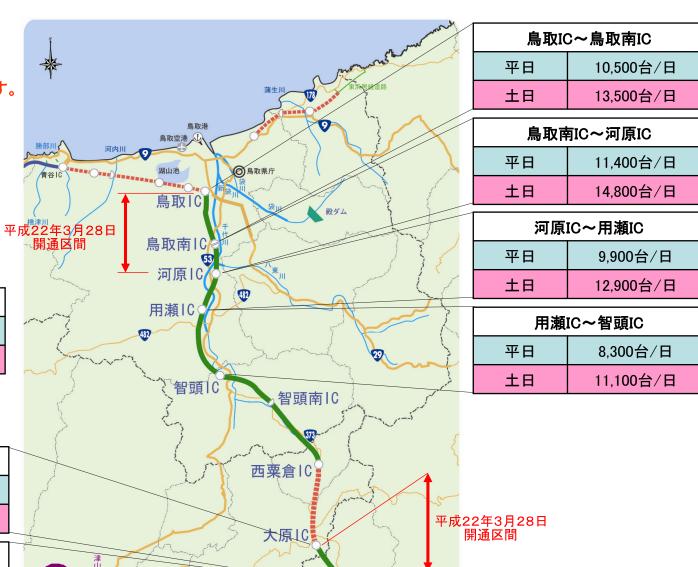
【調査担当】 調査設計課長 姫科 幸造

鳥取河川国道事務所ホームページアドレス http://www.cgr.mlit.go.jp/tottori/





交通量は鳥取南IC~河原IC間が最も多く、 平日約11,400台、土日約14,800台 が鳥取自動車道を利用しています。 平日に比べ土日の交通量が多くなっています。



佐用平福化

佐用JCT

観測日

H22.4.8(木)

H22.4.10(土)

平日

土日



平日

鳥取IC~鳥取南IC

(今回開通区間)

16,500

開通前

16,500

開通前

6.600

6.500

開通前

鳥取南IC~河原IC

(今回開通区間)

10.700

12.200

開通後

11,400

6,600

開通後

8,300

4.800

開通後

用瀬IC~智頭IC

■鳥取道

26%

減少

■鳥取道

60%

減少

■鳥取道

25%

減少

■ 53号

■ 53号

■ 53号

(台/日)

25,000

20.000

一般道から鳥取自動車道への 交通の転換

国道53号など一般道の交通が鳥取自動車へ転換しています。 **鳥取南IC~河原IC間で、国道53号の交通量が60%減少しています。** 平日に比べ、土日の鳥取自動車道を利用する割合が高くなっています。

= 観測断面

開通前(土日)

開通前(平日)

開通後(平日)

開通後(土日)

用瀬IC~智頭IC

H22. 4.10(土)

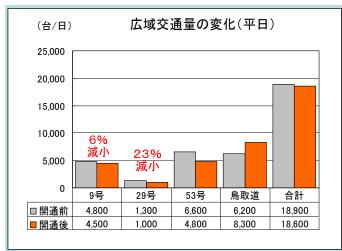


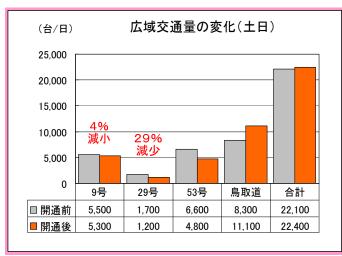


広域交通の変化

国土交通省 中国地方整備局 鳥取河川国道事務所

昨年の同時期と比較して、 広域を移動する休日の交通が増加しています。 鳥取自動車道の交通量が増加している一方、 国道29号が減少しています。







観測日	
開通前(平日)	H21. 4. 9(木)
開通前(土日)	H21. 4. 11(土)
開通後(平日)	H22. 4. 8(木)
開通後(土日)	H22. 4. 11(土)

観測箇所	
国道9号	岩美町蒲生
国道29号	若桜町落折
国道53号	智頭町市ノ瀬
鳥取道	用瀬IC~智頭IC

=== 観測断面